家族と学校の橋渡し

校長 山本 哲哉

一 今年も石川「笑」学校を創ろうと提案しました。みんなの笑顔がどんどん増え、これまでに以上に素敵な学校になってきています。嬉しいことです。

五 「笑う門には福来たる」。「門」の意味は「家族・家」のこと。学校の次は、家庭・家族の番です。明るく、笑顔にあふれる家には、必ず福（幸せ）がやってきます。

十 ところで、家を明るくするのは誰でしょう。私はその役割を**みんな**にお願いしたいのです。方法は、「学校・学級で起きたこと」「勉強したところ・分かったこと」「好きな給食の献立」「グラウンドやぜっこうちようランドで遊んだこと」「委員会やクラブ」「仲良しの友達や先生のこと」「な

二〇 どを、おうちの人に話すこと。実はこれが「家族・家」を明るくすることになるのです。家の人は、学校の話聞くのが大好き。きつと笑顔になる。「今日さ、学級でさく」と毎日伝えてください。頼みます。

二五 **ご家族の皆さんへ**。子どもたちの話を「うんうん」「へえ」と聞いてあげてください。忙しくても疲れていても、これだけはお願いします。

三〇

二五

二〇

一五

十

五

一